

# 鳥取県のプロフィール



- 総面積／3,507.26km<sup>2</sup>  
(41位、H21.10.1)
- 人口／590,713人  
(H22.1.1推計)
- 農家世帯割合／16.00%  
(5位、H17)
- 林野面積／25.7万ha(33位)  
(県土面積の74%)
- 民有人工林面積／12.3万ha  
(民有林面積の54%)

## 西部：大規模工場が立地

西部を中心に大規模な合板工場等が立地

境港市：(株)日新

日南町：(株)オロチ

南部町：協同組合レングス 等



Jパネル(レングス)



LVL(オロチ)

## 東部：全国に知られる林業地

東部は全国に知られる林業地で、古くから良質な杉材を生産（智頭林業、若桜林業）



森林セラピーなどの新たな森林の利活用も



# 被災地への木材供給を鳥取から支援

## 鳥取県による支援

森林からの間伐材の搬出を促進し、仮設住宅等の建築用資材の需要に対応

既存の搬出促進事業に加え、「鳥取県緑の産業再生プロジェクト事業」による間伐材の搬出経費に対しても1m<sup>3</sup>当たり3,100円を助成

**間伐材を搬出する経費を支援**

間伐材の有効活用

LVL・合板・製材工場等

原材料の確保

供給量の増加

被災地

**県内の間伐材の搬出を促進し、被災地の復興資材として活用**

## 民間の取組

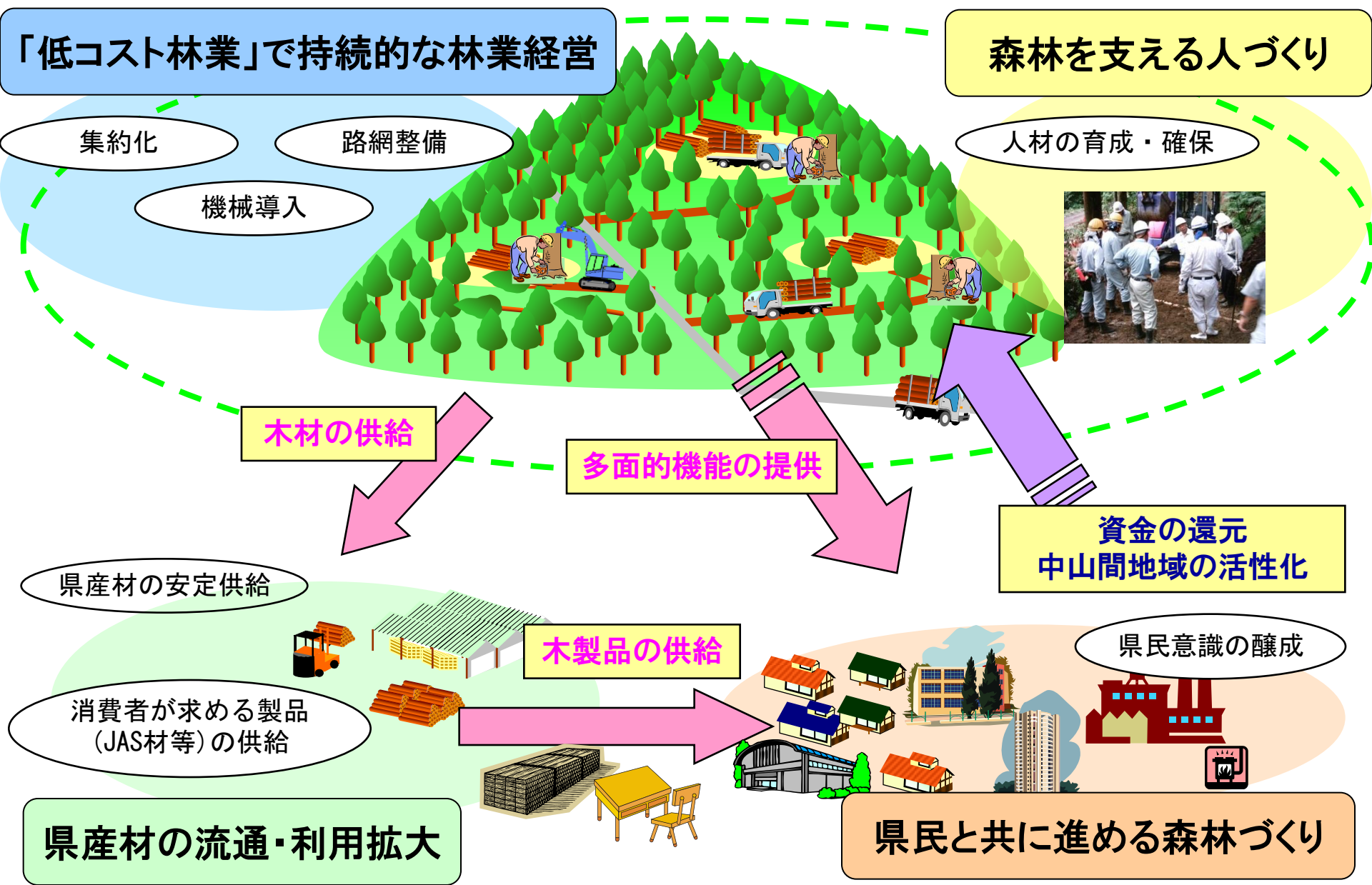
### 組手仕による被災地支援

被災地のプライバシー保護のための間仕切り、収納棚、机などとして、自由かつ簡単に組み立てることができる**組手仕(くでじゅう)**を寄贈

### 仮設住宅用の基礎杭の支援

鳥取県森林組合連合会が県内の各森林組合をとりまとめ、仮設住宅用の杭木800本を発送

# 鳥取県の森林・林業諸施策





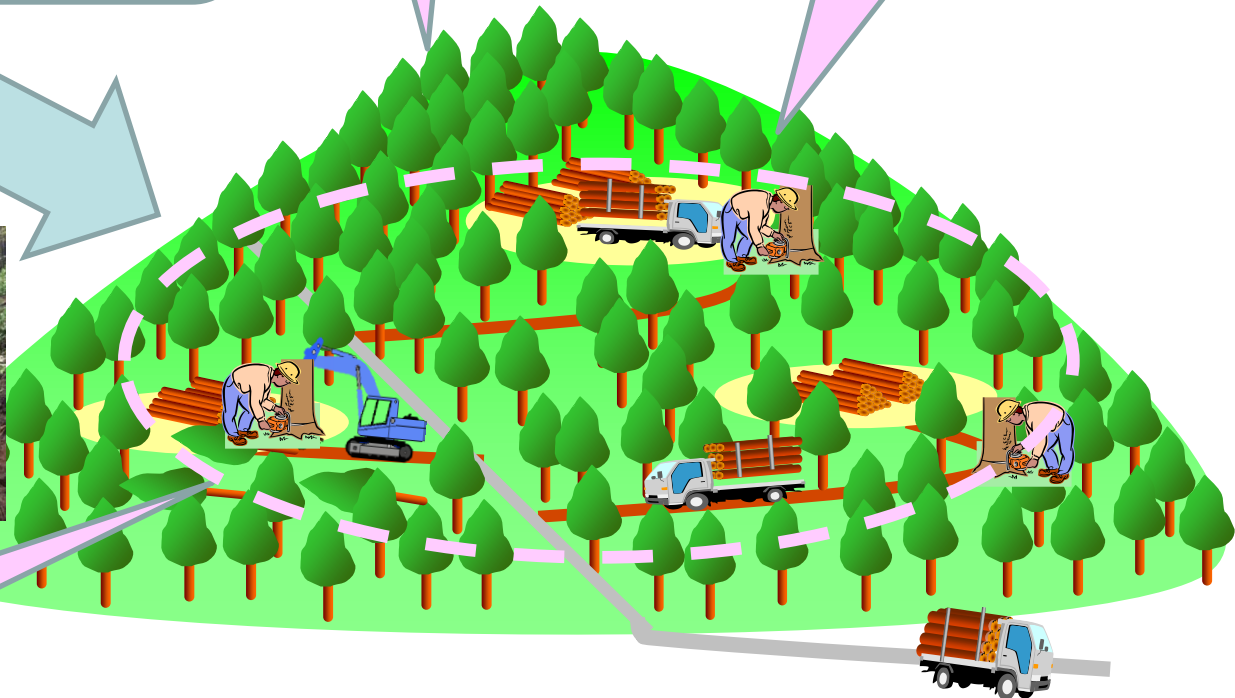
# 「低コスト林業」で持続的な林業経営

## 現 状

- ◆ 森林の所有形態が小規模・分散
- ◆ 機械化の遅れ
- ◆ 路網整備(林道・作業道)の遅れ

## 施業の集約化

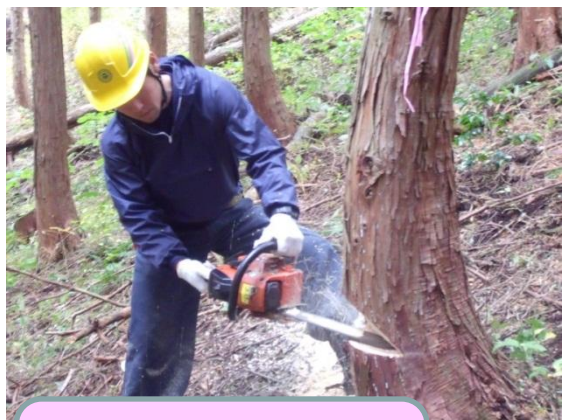
## 路網の整備



## 高性能林業機械の導入

低コスト林業 = 集約化・機械導入・路網整備

# 森林を支える人づくり



新規林業就労者の  
育成支援



作業道開設オペレーター  
の養成

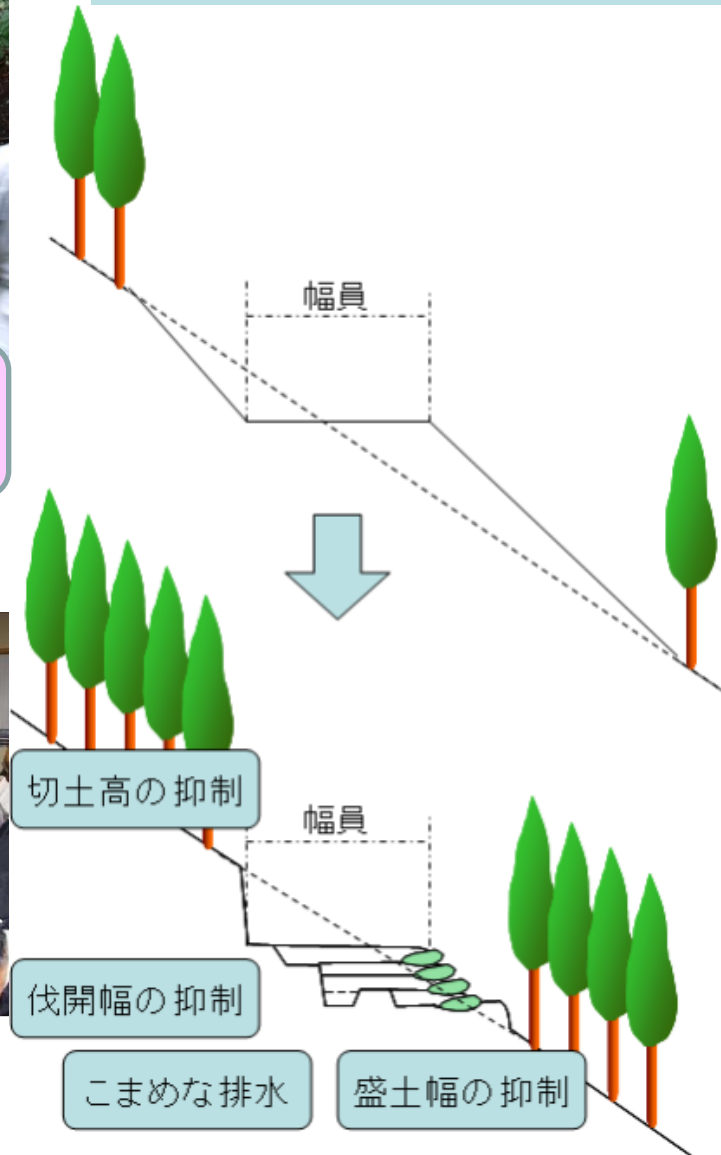


高性能林業機械の効率的な  
活用方法の普及



集約化を推進する  
人材の育成

低コストで丈夫な作業道の整備



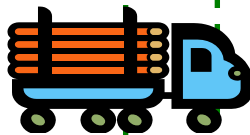
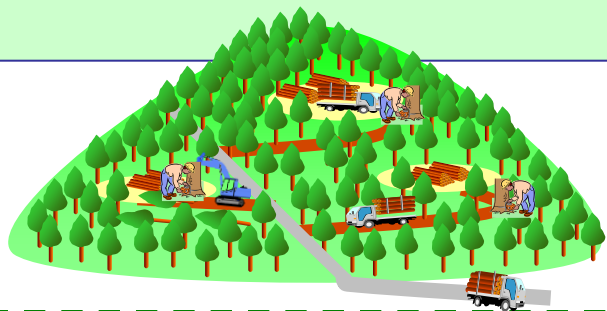


# 県産材の流通・利用拡大

## (株)オロチ(日南町)の事例

### 日南町木材生産組合

○24の素材生産者等により構成  
 民間の素材生産者が集まって協同組合を設立



### (株)オロチ

○地域材を使用して製品を生産  
 間伐材等の高付加価値化による日野川流域林業の再生を図るため、単板積層材(LVL)の製造・販売等を目的に設立



- ・ヒノキによる構造用JAS材の認定取得
- ・接着剤混入処理防腐防蟻構造用LVLの優良木質建材認定取得

消費者が求める品質・性能の確かな製品の供給

公共建築物等の木造化の推進



各種建築物等に利用

# 森林環境保全税を活用した事業

## とっとり環境の森緊急整備事業(ハード事業)

手入れの遅れたスギ、ヒノキの人工林に下層植生の自然発生を促すため、通常よりも伐採率の高い間伐(30~50%)や植生導入のための簡易工作物の整備等を、県が森林所有者に代わって行っています。(実績:122箇所 面積 1,031ha)



針葉樹と広葉樹が混在する森林へ誘導します



## 保安林の保全・整備

県民生活を守るために特に重要な役割を果たしている保安林の間伐や、間伐を行うための作業道の整備を支援しています。

### 保安林の間伐

既存の造林事業を活用し、森林所有者の負担を1.5割に軽減することで、間伐への意欲を喚起し、より一層の間伐を推進します。(実績:面積 2,903ha)

### 保安林間伐を行うための作業道整備

既存の森づくり作業道整備事業等を活用し、森林所有者の負担を1.5割に軽減することで、効率的な間伐を推進します。(実績:延長 120,533m)

## とっとり県民参加の森づくり推進事業(ソフト事業)

県民の方々に森林づくりへの参加等を促す森林体験企画や、地域の子供達が主体となる森林環境教育活動等を支援しています。(実績:123企画、延べ31,180人が参加)



▲下刈り活動(日南町神戸上)



▲間伐体験(日南町湯河)

## 竹林の整備

放置された荒廃竹林が増大し、保水能力や土砂崩壊防止機能の低下、周辺森林の駆逐など、生活面や環境面に悪影響を及ぼしていることから、竹林の整備を支援しています。

(実績:156ha)



▲適正に管理された竹林

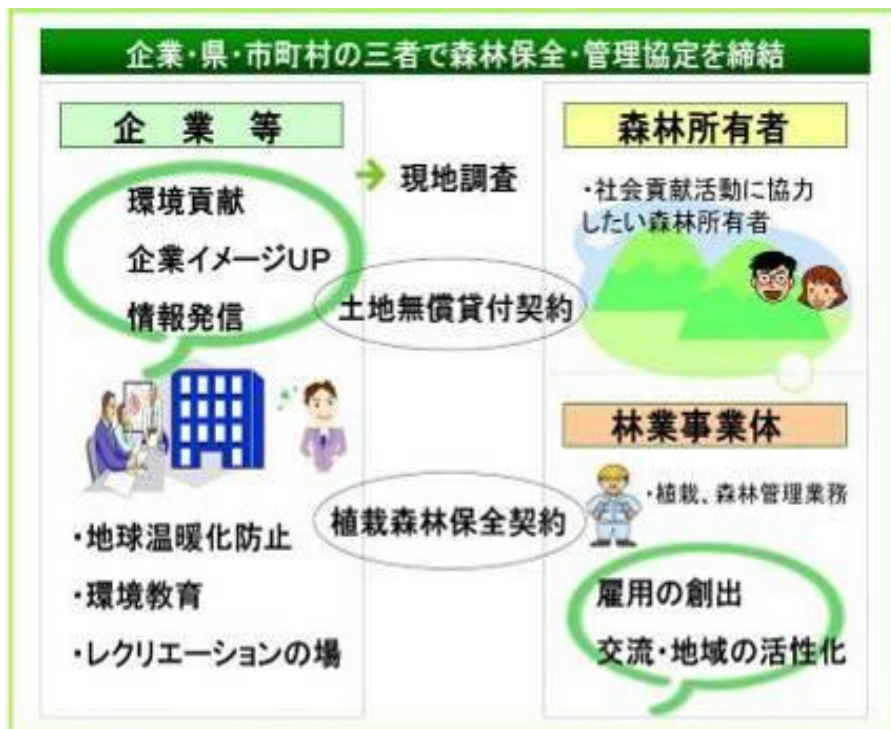
## 森林の景観向上

風致・保健・休養等の機能を維持するとともに、景観の向上を図るために、市町村が国立公園等で行う枯死木の伐採等を支援しています。(実績:面積 10ha)



# とっとり共生の森

## ～とっとり共生の森～



日本通運株式会社との  
 森林保全・管理協定調印式(H21.10.23)



日南町神戸上での森林保全活動

### 参画企業(協定締結)の推移

H23.7.8現在

H18	H19	H20	H21	H23	計
3社	6社	3社	2社	1社	15社

※参画企業: 日本たばこ産業(株)、全日本空輸(株)、  
 キリンホールディングス(株)など

# 県有林J-VERの販売

- 県有林で環境省オフセット・クレジット(J-VER)認証を取得し、企業等へ販売しているところ。  
森林J-VERの認証取得は、都道府県レベルでは、高知県と並んで初。(既取得量1,033トン、今後取得予定量1,406トン)
- 県内で10のJ-VERプロジェクトが動き始めている。  
財産区、町有林、造林公社などへ取り組みが拡大。(3社が約5,200トンのJ-VER認証を取得)
- 県内のJ-VERを購入した企業、団体を、森を守る優良企業等として認定し、J-VERを普及。

## 【取り組み企業、団体】

- ①山崎製パン(株):138トン
- ②(株)鳥取銀行:3トン
- ③COP10日本準備事務局:55トン
- ④(株)フジトランスコーポレーション:50トン
- ⑤因幡環境整備(株):10トン
- ⑥賀露おやじの会:100トン
- ⑦ニッポン高度紙工業(株):100トン
- ⑧北陽冷蔵(株):60トン
- ⑨(株)鳥取銀行:3トン
- ⑩(株)武晃建設:100トン
- ⑪三伸工業(株):50トン
- ⑫八幡コーポレーション(株):64トン

## カーボン・オフセット付き商品



菓子パン、洋菓子  
(山崎製パン(株))



ジャガイモ  
(因幡環境整備(株))



グラタンコロッセ  
(北陽冷蔵(株))



## 活動をカーボン・オフセット

### 県産品のネット販売

(株)フジトランスコーポレーション



### 建設工事

工場建設のカーボン・オフセット(武晃建設(株))  
(ニッポン高度紙工業(株)) (三伸工業(株)) (八幡コーポレーション(株))

## イベントをカーボン・オフセット

サッカーイベント  
(株)鳥取銀行



### エコドライブ運動



COP10の  
カーボン・オフセット

### 年賀はがき



# 森林の癒し

- 鳥取県の豊かな森林を活かし、森林の癒し機能を活用した取り組みを推進。
- 森のようちえん、森林セラピーが、鳥取県内でスタート。県もバックアップ！

## 【森林セラピー】

- ・智頭町の森林セラピーのグランドオープン、レベルアップを支援
- ・他地域についても、森林セラピーなどの試行的な取り組みを支援
- ・医学的な見地に基づいた、森林セラピー・プログラムを研究開発

## 【森のようちえん】

- ・森のようちえんの取り組みを支援(研修会開催、経費支援)
- ・幼児の発育への影響について研究



平成23年度、園児21名

森のようちえん“まるたんぼう”  
(通年、森の中で保育活動を実施)



智頭町の森林セラピー基地が7月30日にグランドオープン！  
森林セラピー、森の中のヨガ、音楽会、緑陰読書など



シャワークライミング



# 白砂青松復活ボランティア

年末、年始の山陰豪雪により雪害を受けた鳥取砂丘、弓ヶ浜半島のマツ林を復活させるため、全国からボランティアが集まりました。

被害の状況を扱った  
新聞記事

## 被害木の集積、枝払い、チップ化作業

- 平成23年2月19日(土) 鳥取砂丘 (約160人)
- 平成23年2月19日(土) 弓ヶ浜半島 (約130人)
- 平成23年2月20日(日) 鳥取砂丘 (約130人)
- 平成23年2月20日(日) 弓ヶ浜半島 (約130人)
- 平成23年3月 5日(土) 弓ヶ浜半島 (約220人)
- 平成23年3月 6日(日) 弓ヶ浜半島 (約110人)
- 平成23年3月19日(土) 鳥取砂丘 (約 70人)

## クロマツの植栽

- 平成23年4月23日(土) 弓ヶ浜半島 (約230人)  
合計 1,180人

### 松林美景無残

雪の重み、枝や幹折れる

記録的大雪の被害が、鳥取砂丘の松林に広がっている。写真は、鳥取砂丘の松林で、雪の重みで折れた松の幹が散らばっている様子。



鳥取県西部国道沿い、大木を折る元凶は、雪の重み。折れた松の幹が散らばっている様子。

鳥取県西部国道沿い、大木を折る元凶は、雪の重み。折れた松の幹が散らばっている様子。

東京、千葉、熊本、大阪、島根、神奈川等から参加







# 第64回全国植樹祭

＜平成25年春季(5月～6月)開催＞

## 【大会テーマ】 感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ

- とっとりグリーンウェイブ運動として、緑化運動の取り組みを全国に発信
- 持続可能な森林づくりによる地球環境の保全や、森林と親しみながら共生してゆくライフスタイル等の「心癒される森林づくり」を提案
- 全国との交流を図る中で、環境先進県「とっとり」をアピール





ご清聴ありがとうございました



第64回全国植樹祭 とっとり2013  
シンボルマーク「トッキーノ」